

様式 4

令和 7 年度第 1 回 富士見市健康づくり審議会 議事録						
日 時	令和 7 年 8 月 2 8 日（木）		開会 午後 1 時 0 0 分 閉会 午後 3 時 0 0 分			
場 所	富士見市役所 全員協議会室					
出席者	委 員	日 鼻 会 長	衛 藤 副 会 長	秋 元 委 員	阿 由 葉 委 員	岩 崎 委 員
		○	欠	○	○	○
		海 老 原 委 員	大 堀 委 員	小 澤 委 員	神 崎 委 員	菊 地 委 員
		○	欠	○	○	○
		北 田 委 員	小 池 委 員	齊 田 委 員	田 中 委 員	戸 塚 委 員
		○	○	○	欠	○
		深 山 委 員	富 士 原 委 員	本 間 委 員	丸 山 委 員	村 上 委 員
		○	欠	○	○	○
	事 務 局	健康福祉部：鈴木部長 健康増進センター：山崎所長、齊藤副所長、平副所長、三浦主査、奥田主査、後藤主任、神庭主事、桑名主事 子ども未来応援センター：村井副所長 委託業者：株式会社名豊 田澤氏				
公 開 ・ 非 公 開	公開（傍聴者なし）					
議 題	別紙「令和 7 年度 第 1 回富士見市健康づくり審議会次第」					
議 事 内 容						
1 委嘱状交付式						
2 開会						
3 部長挨拶						

4 委員紹介（５０音順に自己紹介）

5 会長及び副会長の選出

委員互選の結果、会長：日鼻氏、副会長：衛藤氏

6 会長挨拶

7 諮問

8 議題

（１）「いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ（富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画 後期計画）」令和６年度の進捗状況について

事務局：資料に基づき、進捗シートの見方や評価方法について説明

【第１節 栄養・食生活】

事務局：資料に基づき、栄養・食生活について説明

＜質疑・応答＞

質疑なし

【第２節 身体活動・運動】

事務局：資料に基づき、身体活動・運動について説明

＜質疑・応答＞

質疑なし

【第３節 健康管理】

事務局：資料に基づき、健康管理について説明

＜質疑・応答＞

事務局：事前質問があった第３節 健康管理（１０１）「受動喫煙防止対策」について、「治療薬の出荷が見込まれるようになれば、事業を再開する考えはあるか。また、現在の出荷状況はどうか」について回答。治療薬の出荷再開については未定となっていること等をふまえ、現時点で事業再開の検討はしていない。しかし、受動喫煙については健康被害が大きく、市民の方からの問い合わせもあるため、受動喫煙防止対策の重要性を感じている。令和６年度より５月３１日の世界禁煙デー、５月３１日から６月６日の禁煙週間に合わせ、図書館での展示を実施した。令和７年度は新たにデジタルサイネージで受動喫煙防止対策の啓発を行った。今後も受動喫煙防止対策のため、普及啓発に努めていく。

（２）アンケート調査結果報告について

委託業者より資料に基づき説明

＜質疑・応答・ご意見＞

会長：意外なのは高校生(相当)調査の「相談先がある」と回答したのが87.1%だったこと。先程、高校の先生に伺うと今は身近な人だけでなくスマホでも相談できるとの話があった。

委員：小中学生に比べると高校生(相当)調査の回答率31.0%は低い。何か理由があるのか。結果のバランスが悪いのではないか。やはり年頃だから回答したくないなどがあるのか。

事務局：小学生と中学生は学校を通して調査している。高校生(相当)調査は今回初めて行い、無作為に抽出した16～17歳の方に郵送した。回答については紙かWEBどちらかを選べるようにした。他市町村の調査結果も確認したが、同程度の結果であった。

(3) 数値目標と達成状況について
委託業者より資料に基づき説明

＜質疑・応答・ご意見＞

会長：各種検査やがん検診の受診率が上がらない。他市と比べると受診率が低い。しかし、子宮頸がんのワクチンは普及が始まっていて少し上がるのではないか。受診率を上げる工夫が必要だと感じる。フレイルについては、市が力を入れていて認知度も高まっている。

委員：フレイルサポーターはパル薬局と提携して、社員の方に役員になっていただいた。情報を共有したり、パル薬局の各店舗を通じての情報発信等々が緩和になると思う。認知度は更に広がるのではないか。

(4) 計画の構成案について
委託業者より資料に基づき説明

＜質疑・応答＞

委員：骨子案の「がん、糖尿病、循環器疾患」と記載されている部分について。心筋梗塞など病名ではなく循環器疾患と広くするのか。

事務局：国の健康日本21（第3次）の目標指標の項目名を踏襲している。

委員：次期計画では女性の健康と記載があるが、現行計画では説明がなかった。説明をお願いしたい。

事務局：女性の健康については健康日本21（第3次）の新たな項目である。今後の計画策定の中で新たな目標として検討していく。

会長：健康日本21（第3次）でも認知症についてはあまり書いていないが、認知症予防も重要であると考えている。他市の計画でも認知症についてはあまり触れないのか。

事務局：認知症については高齢者福祉の計画で取り上げられることが多い。しかし、高齢者の健康も項目としてあげているため検討していきたい。

(５) 「その他」

事務局：今後のスケジュールについて説明。

＜質疑・応答＞ なし

9 閉会